

令和7年度学校経営構造図

佐用町立上月中学校

教育基本法
学校教育法
こども基本法
学習指導要領
兵庫県 指導の重点

【 础 】
学校は町のいしづえ、学校は町がいしづえ、私が学校をつくる

【 校訓 】
自治・友愛・協働

教育さよう
「夢ある教育きらめ
きプラン」佐用の明日
を担う ここ豊か
な人づくり

学校教育目標
「夢と希望をもち 自立して未来を切り拓く 上月中生徒の育成」
小中連携「チーム上月として保小中の連携、教職員の連携を図り生徒の健全な育成に取り組む」

めざす学校像

【安心・安全で社会の変化に対応する学校】
・夢をもち主体的で仲間とともに学びたいと思う意欲のある学校
・一人一人の権利が大切にされ、安心して生活できる環境の整った学校
・人生100年時代を生き抜くたくましい精神力と体力を育む学校
・家庭・地域に支えられる開かれた学校

めざす教職員像

【生徒一人一人を大切にする人権感覚豊かな教職員】
・教育のプロとして、情熱をもち、生徒に夢を語る教職員
・誠実を胸に刻み、生徒の自立を助ける教職員
・家庭・地域とともに生徒の成長を支える教職員
・研究と修養に努める教職員

めざす生徒像

【自ら考え磨き合い行動する生徒】
・夢をもち、健康でたくましい生徒
・自他を大切にする生徒
・ふるさとを愛する生徒
・感謝の気持ちを表せる生徒

本年度重点目標

- 1 予測困難な時代を生き抜く力を育む教育の推進
- 2 すべての子どもたちが自分らしく安心して過ごせる学校・家庭・地域等の構築
- 3 安心・安全で質の高い学びを実現する教育環境の整備・充実
- 4 人権が大切にされる教育の推進

本年度具体的実践目標

「凡事徹底」

～ 上月ブランドから 「絆」を深め 自分を拓き 未来を拓く学校 ～

教育課程

— 教科指導 —

◆基礎的・基本的な知識及び技能の習得と、課題解決に必要な思考力・判断力・表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度の育成及び個性を生かした多様な人々との協働性を促す教育の充実

- (1) 小中連携9年間の接続した学びのできる学習規律・学習方法を使った、主体的・対話的で深い学びのある授業の創造とその工夫改善
- (2) ユニバーサルデザインの学習環境と個別の配慮のある指導の充実
- (3) 健康安全の保持増進と心身ともにたくましい生徒の育成
- (4) 小中及び地域・家庭と連携した読書の推進とICT機器を活用した読書活動の推進とICT機器を活用した問題解決能力・表現力の育成
- (5) 家庭と連携した家庭学習習慣の確立

— 道徳教育 —

◆人間としての生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者とともによりよく生きるための基礎となる道徳性の涵養

- (1) 「特別の教科道徳」を要とした学校教育活動全体での道徳教育の推進
- (2) 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、生き方について考えを深める道徳授業の推進
- (3) 人権尊重の精神の徹底と人権教育の推進
- (4) 兵庫型「体験教育」等を通じた自尊感情及び道徳性の涵養と、家庭や地域社会と連携した道徳的実践の充実
- (5) 生命の大切さを実感させ、生きることへの積極的な姿勢を培い、温かい思いやりに満ちた人間関係の構築

— 特別活動 —

◆集団や社会の形成者としての見方、考え方を働きかけ、集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力の育成

- (1) 学校生活の課題解決のための合意形成を図ったり、自己の課題解決や将来の生き方を描くための意思決定をしたりすることのできる力の育成及び、一人一人のキャリア教育の充実【学級活動】
- (2) 生徒会活動を通じ、異年齢の生徒で協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的・実践的な態度の育成【生徒会活動】
- (3) 全校または学年の生徒で協力し、体験的な活動を通じた所属感や連帯感の深化と公共の精神の育成【学校行事】
- (4) 部活動や奉仕活動を通じた集団での人間関係調整能力の育成【部活動・奉仕活動】

— 総合的な学習の時間 —

◆探究的な見方・考え方を働きかけ、横断的・総合的な学習を通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成

- (1) 自分の良さを見つけ、夢や希望をもって、将来の生き方や生活を考える学びをとおして、力強く歩み続ける力の育成
- (2) 探究心を育む、教科横断的な収集・整理・分析していく力の育成
- (3) 同和問題・人権問題を柱と捉えた共生社会の実現に向け、自他共に在りたい社会を創造していく力の育成
- (4) ふるさとの自然や歴史、先人の知恵を活かす学びをとおして、ふるさと佐用・上月を大切にする心の育成
- (5) 体験活動やボランティア活動等、地域に密着した教育の推進

指導

生徒理解の深化

- 自己存在感を高める
- 共感的人間関係を育む
- 自己決定の場を設ける

組織的な対応

支援

誰もがウエルビーイングな学校

学校運営協議会（コミュニティースクール）

保護者　すべての教職員　地域・関係者